

授業科目 社会福祉援助技術演習Ⅰ

【担当教員名】 豊田保 塩見義彦 丸田秋男 松山茂樹 松井奈美	対象学年 2	対象学科 社会
	開講時期 後期	必修・選択 必修
	単位数 2	時間数 30

<概要>  
社会福祉の専門援助技術を事例や実技を通して習得する。社会福祉援助技術現場実習ⅡAの事後指導を含む。  
1. 社会福祉援助技術現場実習ⅡAを総括する。  
2. 実習事例を通して利用者理解の進め方や信頼関係の形成など、社会福祉援助技術の基礎を習得する。

<学習目標>又  
1. 社会福祉援助技術現場実習ⅡAを振り返り、新しい学習課題を発見する。  
2. 社会福祉援助技術現場実習ⅡAの実習報告会を行う。  
3. 実習事例を通して基礎的な社会福祉援助技術を習得する。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	社会福祉援助技術現場実習ⅡAを振り返る		社会福祉援助技術ⅡAのグループごとに学習を行う。 実習報告会は学年全体で行う。
2	同上		
3	同上		
4	同上		
5	同上		
6	同上		
7	実習報告会		
8	実習事例を通してコミュニケーションと面接について考える		
9	同上		
10	実習事例を通して利用者理解をすすめる		
11	同上		
12	実習事例を通して利用者との信頼関係について考える		
13	同上		
14	まとめ		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	『実習生のための対人援助技術』	社会福祉実習研究会	中央法規	2001年5月 2,200円
参考書	『社会福祉援助技術演習』	久保絃章編	相川書房	1996年 2,000円
その他の資料	必要に応じて教材プリントを配布する			

【評価方法】 出席状況、受講態度、レポートなどを総合的に評価する。	【履修上の留意点】 担当する教員によって内容に相違があるので、担当教員の指導に基づいて学習すること。
--------------------------------------	---